

海洋プラスチックセミナー最終報告書作成業務委託仕様書(案)

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構を甲とし、を乙
として締結した、海洋プラスチックセミナー最終報告書作成業務委託契約については、当該契約書に定めるもののほか、この仕様書に定めるところによる。
なお、委託業務の内容に変更があったときは、両者別途協議の上、決定する。

1 背景

令和7年11月18日にMaOI機構が開催した「第25回MaOIセミナー・第5回海洋プラスチックセミナー」においては、国、研究者、企業等が参加し、日本における海洋プラスチック対策の課題・実践・連携方策について議論を行った。過去に開催した海洋プラスチックセミナーの内容も踏まえつつ、これまでの議論を体系化し、実行につながる具体的提言として行政・関係者に提示するため、報告書の取りまとめを行う。

2 目的

過去5回の海洋プラスチックセミナーの記録と関連資料を整理・分析し、議論のエッセンスと実施可能な推奨策を明確にした公開可能な最終報告書を作成すること。

3 方法

① 過去資料の整理

- 目的：セミナー資料・会議録・発表スライド・録画・参加者アンケート等を網羅的に収集・精査し、事実関係と議論の骨子を抽出する。
- 主な作業：
 - 提供資料の受領・目録化・フォーマット統一（発表資料、議事録、参加者リスト、配布資料、録画等）
 - 録音・録画の文字起こしと発言者別要点抽出
 - 発表・討議内容の要旨化（登壇者ごとのキーメッセージ、合意点・相違点）
 - 主要示唆の抜粋
- 中間成果物：資料目録、文字起こし（要約版）、セミナー要旨ドラフト

② 最新動向の反映

- 目的：第5回セミナー時点での国内外の政策・技術・事例の変化を補強し、報告書の実効性と普遍性を高める。
- 主な作業：
 - 海洋プラスチックの分布状況や国内外政策の最新動向について発表者資料から抽出

- 必要に応じ、セミナー登壇者への追補ヒアリングを実施
- 中間成果物：最新動向抽出資料、追補ヒアリング記録

③ 最終報告書の作成

- 目的：①②の成果を統合し、政策実務者・事業者に向けた政策提言を掲載した最終報告書と支援資料を作成する。
- 主な作業：
 - 報告書本編の構成決定とドラフト作成（要点、背景、分析、優先施策）
 - 関係者レビューへの同席
- 最終成果物：報告書（A4 100 頁程度）

4 実施期間

- 契約期間：契約日から令和8年3月13日まで
- 主要マイルストーン：
 1. 初版提出：令和8年1月中目途
 2. 第2版提出：令和8年2月中目途
 3. 最終納品・報告会実施：令和8年3月13日までに完了

5 成果物

- 報告書本編
- 報告会実施報告書・参加者名簿、当日議事次第